

IdeaPad U300/ U300e/U300s/U400

ユーザーガイド V4.0



コンピューターを使用する前に、付属マニュアルの安全上の
特記事項と重要なヒントを読んでください。

ideapad

注記

- 製品を使用する前に、*Lenovo 安全性及び一般情報ガイド* をまず読んでください。
- 本ガイドでは、ユーザーが Windows®7 を使用していると想定して書かれている説明があります。他の Windows オペレーティングシステムを使用している場合、操作が多少異なることがあります。他のオペレーティングシステムを使用している場合、適用されない操作もあります。
- 本ガイドに記載されている機能は大部分のモデルに共通しています。ご使用のコンピューターで利用できない機能もあれば、本ガイドに記載されていない機能がご使用のコンピューターに搭載されていることもあります。
- 本マニュアルで使用する図は、別途記載なき場合、Lenovo IdeaPad U400 の図です。

規制に関する通知

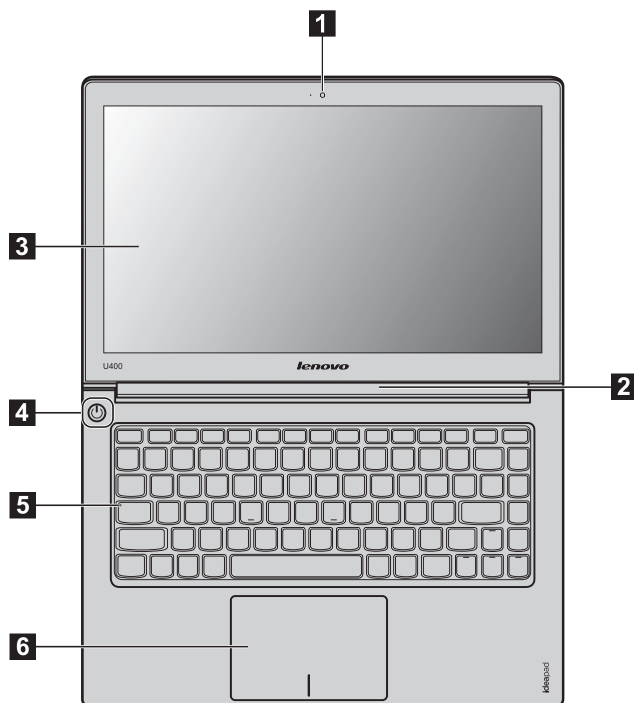
- *規制に関する通知* では、無線周波および安全性規格についての情報を提供します。必ずこれを読んでからコンピューターで無線機器を使用してください。
- 参照するには、http://www.lenovo.com に移動し、**Support** をクリックし、**User's guides and manuals** をクリックしてください。

初版 (2011 年 5 月)

目次

第 1 章 : パソコン各部の名称と機能

上面



注記 : 本マニュアルに示す図は、実際の製品とは異なることがあります。実際の製品を参照してください。

注意 :

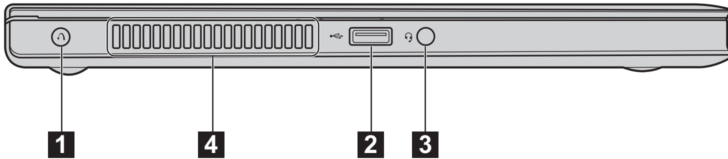
- ディスプレイパネルを 130° 以上に開かないでください。ディスプレイパネルを閉じる時は、ディスプレイパネルとキーボードの間にペンやその他の物を置き忘れないように気を付けてください。そうしないと、ディスプレイパネルが損傷することがあります。

1	**一体型カメラ（一部のモデルのみ）**	ビデオ通信にカメラを使用します。
2	**無線モジュールアンテナ（一部のモデルのみ）**	内蔵アンテナで最適の無線通信の受信をします。
3	**コンピューターディスプレイ**	LCD ディスプレイは明るく見やすいディスプレイです。
4	**電源ボタン**	このボタンを押してコンピューターの電源を入れます。
5	**システム状況のインジケーター**	詳細は、19 ページの「システム状況のインジケーター」を参照してください。
6	**タッチパッド**	タッチパッドは従来のマウスと同様に機能します。

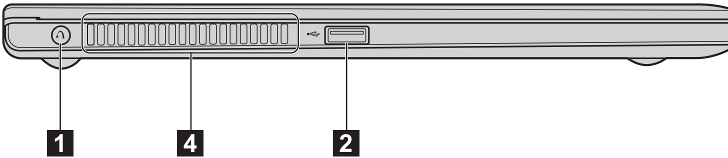
注記： 詳細は、13 ページの「タッチパッドを使用する」を参照してください。

左側面

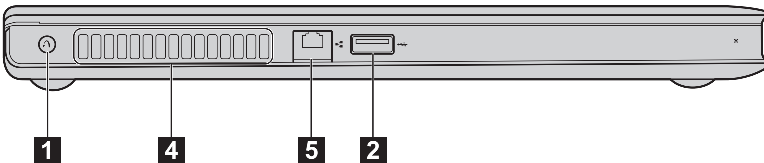
U300/U300e



U300s



U400



1 **OneKey Rescue システムボタン** コンピューターの電源が入っていない場合は、このボタンを押して OneKey Rescue システムを開きます（OneKey Rescue システムがあらかじめインストールされている場合)。

注記： 詳細は、23 ページの「OneKey Rescue システム」を参照してください。

2 **USB ポート** USB デバイスを接続します。

注記： 詳細は、17 ページの「Universal Serial Bus (USB) デバイスを接続する」を参照してください。

3 **ヘッドホン / マイクコンボ端子** ヘッドセットを接続します。

◉ **注意：**
- 大音量で長時間音楽を聴くと聴覚が損なわれることがあります。

4 **ファンルーバー** 内部の熱を放散します。

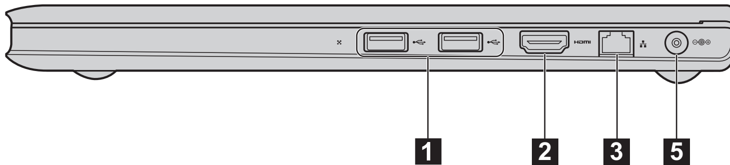
注記： ファンルーバーはいずれもブロックされないようにしてください。そうしないと、コンピューターが過熱する恐れがあります。

5 **RJ-45 ポート** このポートは、イーサネットネットワークへ接続します。

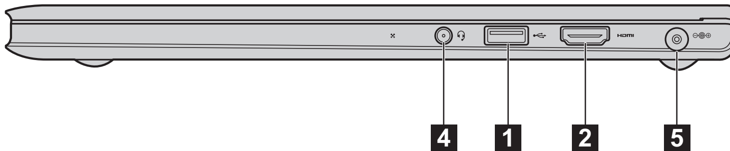
注記： 詳細は、21 ページの「有線接続 (U300/U300e/U400)」を参照してください。

右側面

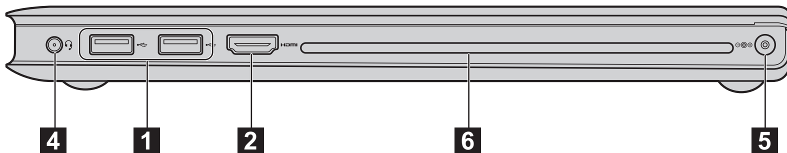
U300/U300e



U300s



U400



1	**USB ポート**	USB デバイスを接続します。

注記： 詳細は、17 ページの「Universal Serial Bus (USB) デバイスを接続する」を参照してください。

2	**HDMI ポート（一部のモデルのみ）**	TV またはディスプレイ等の HDMI 入力付きデバイスを接続します。

3 **RJ-45 ポート** このポートは、イーサネットネットワークへ接続します。

注記： 詳細は、21 ページの「有線接続 (U300/U300e/U400)」を参照してください。

4 **ヘッドホン / マイクコンボ端子** ヘッドセットを接続します。

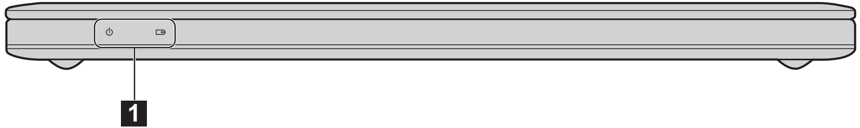
注意：
- 大音量で長時間音楽を聴くと聴覚が損なわれることがあります。

5 **AC 電源アダプター端子** ここに AC アダプターを接続します。

注記： 詳細は、12 ページの「AC アダプターとバッテリーを使用する」を参照してください。

6 **光学ドライブ** コンピューターには CD/DVD ドライブなどの光学ドライブが付属しています。

前面



1	**システム状況のインジケーター**	詳細は、19 ページの「システム状況のインジケーター」を参照してください。

第 2 章 : 新機能

ラピッドブート (高速ブート) (一部のモデルのみ)

ラピッドブート・テクノロジーがパソコンのブート時間を短縮します。

ラピッドブートを有効にする場合

ラピッドブート機能を有効にするには、以下の手順を行います。

1. 「BIOS 設定」 メニューを開きます。
   電源スイッチを Off にし、OneKey Rescue System ボタンを押してコンピューターの電源を On にします。次に、**<Enter Setup>** を選択して、「BIOS 設定」 メニューを開きます。
2. **<Configuration>** のページを開き、**<Boot Speed>** オプションを選択して、ラピッドブート機能を設定します。
3. **<Fast>** を選択してラピッドブート機能を有効にするか、または **<Normal>** を選択してこの機能を無効にします。

注記 : デフォルトでは、IdeaPad U300s に対してラピッドブートが有効になります。ラピッドブート機能が有効でない場合は、コンピューターが Lenovo のロゴ画面を表示した直後に Fn+F2 (または F2) キーを押して、BIOS 設定プログラムに入ることができます。

ラピッドブートが有効な時に、BIOS 設定プログラムに入る手順

ラピッドブートが有効な時に、BIOS 設定プログラムに入るには、以下の手順を行います。

1. コンピューターの電源を Off にします。
2. OneKey キーを押し、オプションメニューが表示されたら、**<Enter Setup>** を選択します。

ラピッドブートが有効な時に、ブートデバイスを選択する手順

ラピッドブートが有効な時にブートデバイスを選択するには、以下の手順を行います。

1. コンピューターの電源を Off にします。
2. OneKey キーを押し、オプションメニューが表示されたら、**<Enter Setup>** を選択します。

Intel の Rapid Start Technology (一部のモデルのみ)

Intel の Rapid Start Technology は、ユーザーシステムを起動し、ハイバネーションモードから、より高速で動作します。

注記 : Intel の Rapid Start Technology は、ソリッドステート・ハードディスクを持つコンピューターでのみ利用できます。

コンピューターをハイバネーションモードに設定する手順

ユーザーコンピューターをハイバネーションモードに設定するには、「スタート」アイコンをクリックし、「**スリープ**」を選択します。するとコンピューターは、75 分間ほどスリープモードに保たれた後、ハイバネーションモードに入ります。

注記 : Intel の Rapid Start Technology が内蔵されている場合は、「**スタート**」 メニューをクリックして「**ハイバネーション**」を選択しても、コンピューターをハイバネーションモードに設定することはできません。

ハイブリッド電源 (IdeaPad U400 シリーズ専用)

ハイブリッド電源システムには、AC アダプターとバッテリーパックが含まれています。ハイブリッド電源テクノロジーにより、システムはコンピューターに必要な電源レベルを常にモニターしています。必要な電源レベルが、AC アダプターが供給できるレベルを越えた時（たとえば、Intel の Turbo Boost Technology が有効になった時)、AC アダプターはバッテリーパックの充電を停止し、バッテリーがコンピューターへの給電を開始します。

注記： ハイブリッド電源が有効な時、コンピューターは AC アダプターに接続していなければなりません。ハイブリッド電源が有効な時、AC アダプターとバッテリーパックの両方がコンピューターに給電します。ユーザーがバッテリーパックの電源レベルが低くなったことに気付く場合があります。ハイブリッド電源が無効な時、AC アダプターはバッテリーパックの充電を開始します。

バッテリーの保護

バッテリーパックが長期間、待機状態だった場合、バッテリーが完全に放電する可能性があり、またバッテリーの劣化速度が増す恐れがあります。IdeaPad U シリーズのバッテリーパックには、バッテリー保護テクノロジーを採用しています。コンピューターが長期間、待機状態の時は、バッテリーパックがスリープモードに入り、過放電を防ぎます。バッテリーパックがスリープモードに入った場合、ユーザーは、AC アダプターを使わない限り、コンピューターの電源を On にできなくなります。バッテリーパックを起動するには、AC アダプターをコンピューターに接続してください。

注記： バッテリーパックは、デフォルトで、スリープ・モードに設定されます。コンピューターを初めて使う時は、AC アダプターをコンピューターに接続してください。AC アダプターを接続しない場合、コンピューターの電源を On にすることができません。

急速充電（IdeaPad U300s シリーズ専用）

U300s には、急速充電機能が内蔵されています。この機能は、約 40 分間で、バッテリーの充電レベルを 0% から、フル充電の 70% まで充電し、電源が Off の時に最良の結果を達成します。

第 3 章：基本を知る

はじめて使用するにあたって

マニュアルを読む

コンピューターを使用する前に同梱のマニュアルを読んでください。

電源に接続する

購入時に内蔵バッテリーパックは十分に充電されていません。
バッテリーを充電し、コンピューターの使用を開始するには、コンピュー ターをコンセントに接続します。コンピューターが AC 電源で動作すると、バッテリーは自動的に充電されます。

コンピューターをコンセントに接続する

❶ 電源コードを AC アダプターに接続します。

❷ AC アダプターを、コンピューターの AC 電源端子にしっかりと接続します。

❸ 電源コードをコンセントに差し込みます。

電源を入れる

電源ボタンを押して、コンピューターに電源を投入します。

オペレーティングシステムを構成する

はじめて使用する場合は、オペレーティングシステムを構成する必要がある場合があります。構成プロセスでは、以下の手順を行います。

- エンドユーザーライセンス使用許諾契約に同意する
- インターネット接続を構成する
- オペレーティングシステムを登録する
- ユーザーアカウントを作成する

コンピューターをスリープモードにするか、シャットダウンする

コンピューターの使用を終えたら、スリープモードにするか、シャットダウンすることができます。

コンピュー ターをスリープモードにする

短時間コンピューターを離れる場合は、コンピューターをスリープモードにします。
コンピューターをスリープモードにすると、起動プロセスをバイパスし、すぐにウェイクアップして使用を再開できます。

コンピューターをスリープ状態にするには、以下の手順を行います。

- をクリックし、スタートメニューで **スリープ**を選択します。

注記： 電源表示ランプが点滅し始める（コンピューターがスリープモードであることを示します）まで待ってから、コンピューターを移動してください。ハードディスクの回転中にコンピューターを移動すると、ハードディスクが損傷してデータを失う原因になることがあります。

コンピューターをウェイクアップするには、次のいずれかの手順を実行します。

- 電源ボタンを押します。
- キーボード上のいずれかのキーを押します。

コンピューターをシャットダウンする

1 ～ 2 日間、コンピューターを使用しない場合は、シャットダウンします。

コンピューターをシャットダウンするには、 をクリックし、スタートメニューから**シャットダウン**を選択します。

AC アダプターとバッテリーを使用する

バッテリーステータスを確認する

通知エリアでバッテリーアイコンをチェックして、バッテリー電源の残量（パーセンテージ）を確認できます。

注記： コンピューターのユーザーごとに使用の傾向やニーズが異なるため、バッテリー充電の持続時間がどのくらいになるかを予測することは困難です。主な要因として次の 2 つが挙げられます。
- 仕事開始時のバッテリー残量。
- コンピューターの使用方法。たとえば、ハードディスクドライブへのアクセス頻度やコンピューターディスプレイの輝度。

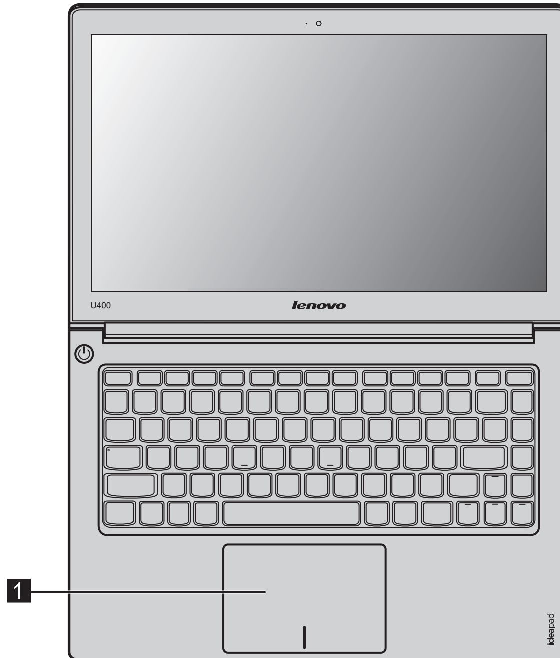
バッテリーを充電する

バッテリーの残量が少なくなった場合は、バッテリーを充電する必要があります。

次のいずれかに該当する場合には、充電が必要です。
- 新しいバッテリーを購入したとき
- バッテリーステータスインジケーターが点滅し始めたとき
- バッテリーを長期間にわたり使用していなかったとき

注記：
- バッテリー寿命を長くするために、コンピューターは、バッテリーがフル充電状態から減っても、すぐにはバッテリーの再充電を開始しません。
- バッテリーは 10 ℃～ 30 ℃ の範囲で充電してください。
- フル充電やフル放電は必要ありません。

タッチパッドを使用する



1	**タッチパッド**	画面上でカーソルを動かすには、カーソルを動かす方向に、パッド上で指先を滑らせます。

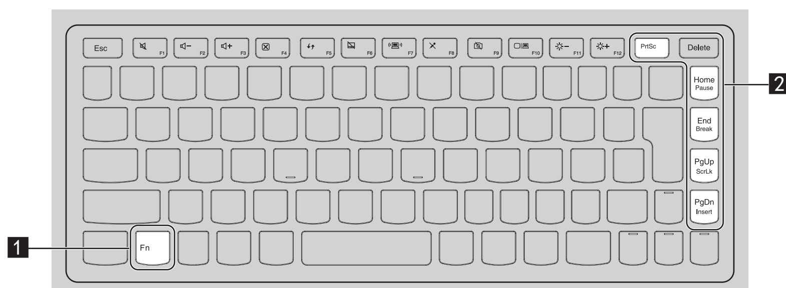
注記： F6 を使用して、タッチパッドを有効 / 無効にできます。

キーボードを使用する

このコンピューターの標準キーボードにはファンクションキーが組み込まれています。

ファンクションキーの組み合わせ

ファンクションキーを使って、動作機能を即座に変更することができます。この機能を使用するには、**Fn** 1 キーを押しながら、いずれかのファンクションキー 2 を押します。



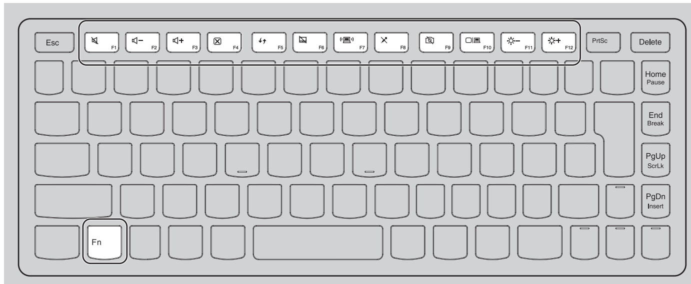
各ファンクションキーの機能について次に説明します。

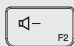
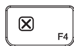
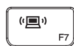
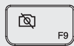
Fn + PrtSc:	CD/DVD ディスクをポップアップ表示します（U400 のみ）。
Fn + Home:	ポーズ機能を有効にします。
Fn + End:	中止機能を有効にします。
Fn + PgUp:	スクロールロックを有効または無効にします。
Fn + PgDn:	挿入機能を有効にします。

■ ホットキー

ホットキーを使う場合

各ホットキーは、キーボードのファンクションキーの列に設けられています。適切なホットキーを押して、システム設定にすばやくアクセスできます。



	:	コンピューターのミュート / ミュート解除を設定します。		:	音量レベルをすばやく下げます。
	:	音量レベルをすばやく上げます。		:	メイン機能と二次機能用に、同じ機能を停止します。
	:	メイン機能と二次機能用に、同じ機能をリフレッシュします。		:	タッチパッド機能を有効または無効にします。
	:	内蔵無線デバイス設定のインターフェースを開きます（オン / オフ）。		:	マイクを有効 / 無効にします。
	:	一体型カメラの電源を入れたり切ったりします。		:	このノートブックまたは外付けディスプレイを選択するためのディスプレイデバイススイッチのインターフェースを開きます。
	:	表示画面の明度を下げます。		:	表示画面の明度を上げます。

注記： **Hotkey Mode** で **Fn** キーと **F1~F12** キーを同時に押すと、**F1~F12** の機能が実行されます。

ホットキー・モードの設定手順

デフォルト設定では、1 つのファンクションキー (F1~F12) を押すだけで、ホットキーを使うことができます。またユーザーは、BIOS 設定インタフェースで、ホットキー・モードを無効にできます。ホットキー・モードを無効にするには、以下の手順を行います。

❶ コンピューターを再起動します。Lenovo のロゴが画面に表示された直後に、**Fn** と **F2** キーを同時に押して、BIOS 設定インタフェースを開きます。

注記： Lenovo の **<Fast Boot>** がすでに有効な場合は、コンピューターの起動時に **Fn** と **F2** キーを同時に押しても、BIOS 設定インタフェースは開きません。その場合は、コンピューターの電源スイッチを Off にし、OneKey Rescue System ボタンを押します。次に、**<Enter Setup>** を選択して BIOS 設定インタフェースを開きます。

❷ BIOS 設定インタフェースで、**<Configuration>** メニューを開き、**<Hotkey Mode>** の設定を、**Enable** から **Disable** に変更します（または **<Hotkey Switch>** の設定を、**Hotkey Mode** から **Legacy Mode** に変更します（U400 の場合））。

注記： Legacy Mode では、**Fn** キーと適切なホットキーを同時に押すことにより、ホットキー機能を使うことができます。

外付けデバイスを接続する

コンピューターには広範な内蔵機能と接続機能が搭載されています。

Universal Serial Bus (USB) デバイスを接続する

コンピューターには、各種の USB デバイスと互換の USB ポートを 2 つ（U300s）または 3 つ（U300/U300e/U400）内蔵しています。

注記： USB ODD など、電力消費量の多い USB デバイスを使用する場合は、外付けデバイスの電源アダプターを使用してください。そうしないと、デバイスが認識されず、システムがシャットダウンすることがあります。

Bluetooth デバイスを接続する

コンピューターに内蔵 *Bluetooth* アダプターカードが搭載されている場合、これにより、ノートパソコン、PDA、携帯電話など他の *Bluetooth* 対応デバイスと接続し、データを無線で転送できます。オープンな空間で 10 m 以内なら、ケーブルなしでこれらのデバイス間でデータを転送できます。

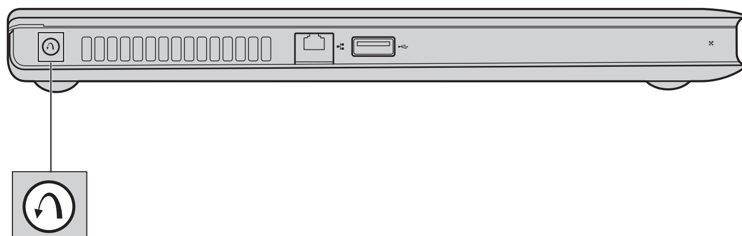
注記： 実際の最大伝送範囲は干渉と伝送バリアなどの条件で異なります。最大の接続速度を得るために、デバイスはできる限りコンピューターの近くに配置してください。

コンピューターで *Bluetooth* 通信を有効にする

1. **F7** キーを押して、構成します。

注記：
- *Bluetooth* 機能を使用する必要がない場合は、バッテリー電源を節約するためにオフにしてください。
- *Bluetooth* 対応デバイスとコンピューター間でデータを転送するには、この 2 つをペアリングする必要があります。*Bluetooth* 対応デバイスとコンピューターとのペアリングについて詳しくは、デバイスの説明書を参照してください。

特殊なキーとボタン



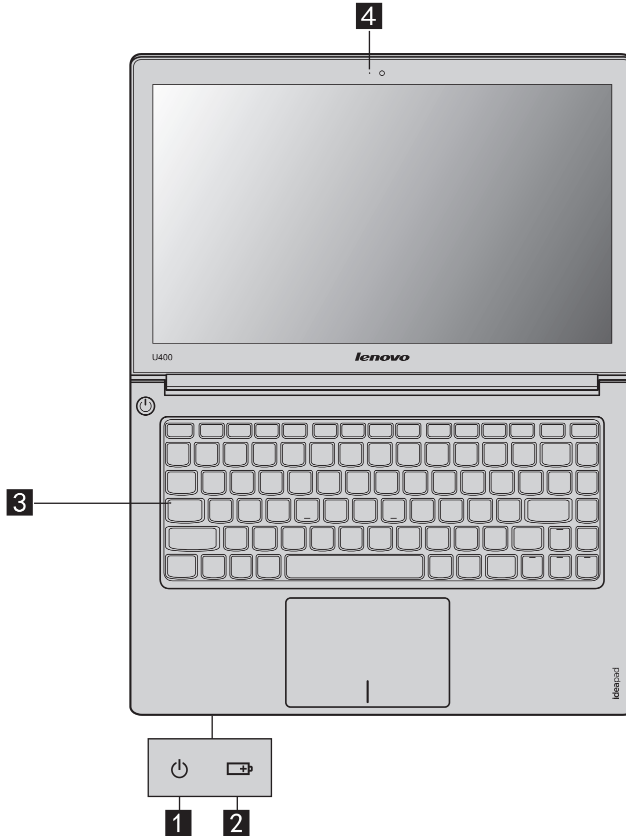
OneKey Rescue システムボタン

- コンピューターの電源が入っていない時に、このボタンを押して、OneKey Rescue システムを起動します（Lenovo OneKey Rescue システムがインストールされている場合）。
- Windows オペレーティングシステムで、このボタンを押すと Lenovo OneKey Recovery が起動します。

注記： 詳細は、23 ページの「OneKey Rescue システム」を参照してください。

システム状況のインジケーター

これらのインジケーターによってコンピューターの状況がわかります。



1. 電力ステータスインジケーター
2. バッテリーステータスインジケーター
3. Caps lock インジケーター
4. カメラ・インジケーター

コンピューターを安全に保護する

ここでは、コンピューターを盗難や不正使用から保護する方法について説明します。

セキパスワードを使用する

パスワードを使用すると、他のユーザーによってコンピューターが使用されることを防ぐのに役立ちます。パスワードを設定して有効にすると、コンピューターの電源を入れるたびに画面にプロンプトが表示されます。プロンプトにパスワードを入力します。正しいパスワードを入力しないと、コンピューターを使用できません。

注記： このパスワードは、1 ～ 7 文字の英数字の組み合わせにします。

パスワードの設定方法について詳しくは、BIOS セットアップユーティリティ画面右側のヘルプを参照してください。

注記： BIOS セットアップユーティリティを開くには、コンピューター起動時に Lenovo ロゴが表示されている間に **Fn+F2** を押します。

第 4 章：インターネットに接続する

グローバルネットワークであるインターネットは世界中のコンピューターをつないで、電子メール、情報検索、e コマース、Web 参照や娯楽などのサービスを提供します。

以下の方法でコンピューターをインターネットに接続できます。
有線接続 : 物理的配線を使用して接続します。
無線ネットワークテクノロジ： 配線なしで接続します。

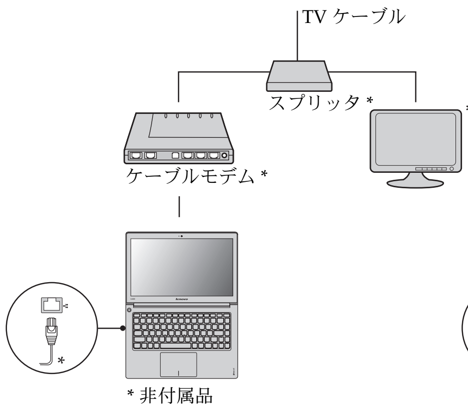
有線接続 (U300/U300e/U400)

有線の接続はコンピューターをインターネットに接続する安全で信頼性の高い方法です。

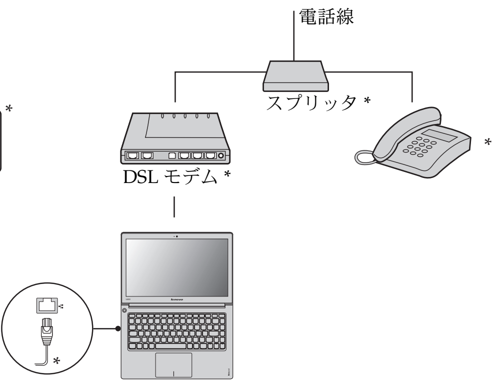
ケーブル	ケーブルインターネットサービスでは、住宅のケーブル TV ラインに接続したケーブルモデムを使用します。
DSL	DSL は、通常の電話線で家庭や小規模ビジネスに高速ネットワークを提供する関連テクノロジファミリーです。

ハードウェア接続

ケーブル



DSL



注記： 上図は参照用です。実際の接続方法は異なることがあります。

ソフトウェアの設定

コンピューターの構成方法について詳しくは、インターネットサービスプロバイダ（ISP）にお尋ねください。

無線接続

無線接続を使用すれば、モバイルデバイスでインターネット接続できます。これを使用すれば、無線信号が届く範囲ならどこでもオンラインで作業ができます。
インターネットへの無線接続は、信号の規模によって、以下の規格に基づいて構築できます。

Wi-Fi	Wi-Fi ネットワークは、家庭、オフィス、小規模の建物グループなど狭い物理的領域を対象とします。接続にはアクセスポイントが必要です。
WiMAX	WiMAX ネットワークは、複数の無線 LAN システムを接続して大都市領域をカバーし、ケーブルなしで高速ブロードバンドへの接続を提供します。

注記： ご使用のコンピューターでは、一部の無線接続方法がサポートされていない場合もあります。

Wi-Fi/WiMAX を使用する

無線接続を有効にする

無線通信を有効にするには、次の手順を実行します。

❶ **F7** キーを押して、構成します。

ハードウェア接続



ソフトウェアの設定

コンピューターの構成方法について詳しくは、インターネットサービスプロバイダ（ISP）にお尋ねください。または、Windows のヘルプとサポートセンターを検索してください。

第 5 章：OneKey Rescue システム

OneKey Rescue システム

はじめに

Lenovo OneKey Rescue システムは使いやすいアプリケーションで、これを使ってシステムのパーティション（C ドライブ）にデータをバックアップし、必要に応じて簡単に復元することができます。Lenovo OneKey Recovery は Windows オペレーティングシステムで実行できます。また、OneKey Rescue システムは Windows オペレーティングシステムを起動せずに実行できます。

⦿ 注意：

OneKey Rescue システムの機能を使用するために、ハードディスクにはデフォルトですでに隠しパーティションが設定されており、ここにシステムのイメージファイルと OneKey Rescue システムプログラムファイルが保存されます。このデフォルトのパーティションはセキュリティのために表示されません。また、このパーティションがあるため、ディスク空き容量は表示要領より少なくなっています。実際に使用できるハードディスク容量は、（オペレーティングシステムおよびあらかじめインストールされているソフトウェアのサイズに基づいた）ミラーイメージファイルのサイズによって 異なります。

Lenovo OneKey Recovery を使用する（Windows オペレーティングシステム内）

Windows オペレーティングシステムで、デスクトップ上の OneKey Recovery システムアイコンをダブルクリックすると、Lenovo OneKey Recovery が起動します。
プログラムで、ハードディスクドライブや他の記憶装置に、または、リカバリーディスクを作成して、システムパーティションをバックアップできます。

注記：
- バックアッププロセスとリカバリーディスクの作成には時間がかかります。AC アダプターとバッテリーパックをコンピューターに接続してください。
- リカバリーディスクを作成したら、正しい順序で使用できるように番号を付けてください。
- 光ディスクドライブを内蔵していないコンピューターで、リカバリーディスクの作成がサポートされていますが、物理的にリカバリーディスクを作成するには、適切な外付け光ディスクドライブが必要です。

詳しくは、Lenovo OneKey Recovery のヘルプファイルを参照してください。

■ Lenovo OneKey Rescue システムを使用する（Windows オペレーティングシステムなしで）

オペレーティングシステムをロードできない場合は、以下の手順に従って OneKey Rescue システムにアクセスしてください。

- コンピューターをシャットダウンします。
- キーを押して、OneKey Rescue システムを起動します。

プログラムで、システムパーティションを元の工場出荷状態に復元したり、以前作成したバックアップに復元したりできます。

注記： リカバリープロセスは元に戻すことができません。リカバリー機能を実行する前に重要なデータのバックアップを取ってください。

商標

以下は、Lenovo の日本およびその他の国における商標または登録商標です。

Lenovo
IdeaPad
OneKey

Microsoft および Windows は、Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標です。



は SRS Labs, Inc. の商標です。

Premium Surround Sound 技術は SRS Labs, Inc. からのライセンスに基づき製品化されています。
SRS Premium Surround Sound™ は、PC で音楽、映画およびゲームを楽しむ際、究極のオーディオ体験を実現化します。

他の会社名、製品名およびサービス名等はそれぞれ各社の商標です。

索引



New World. New Thinking.™

www.lenovo.com

V4.0_ja-JP